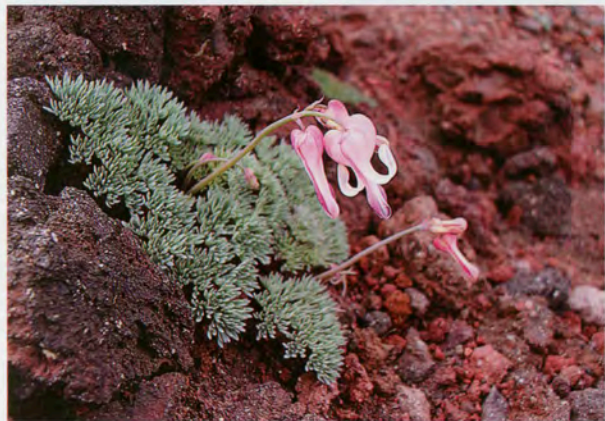




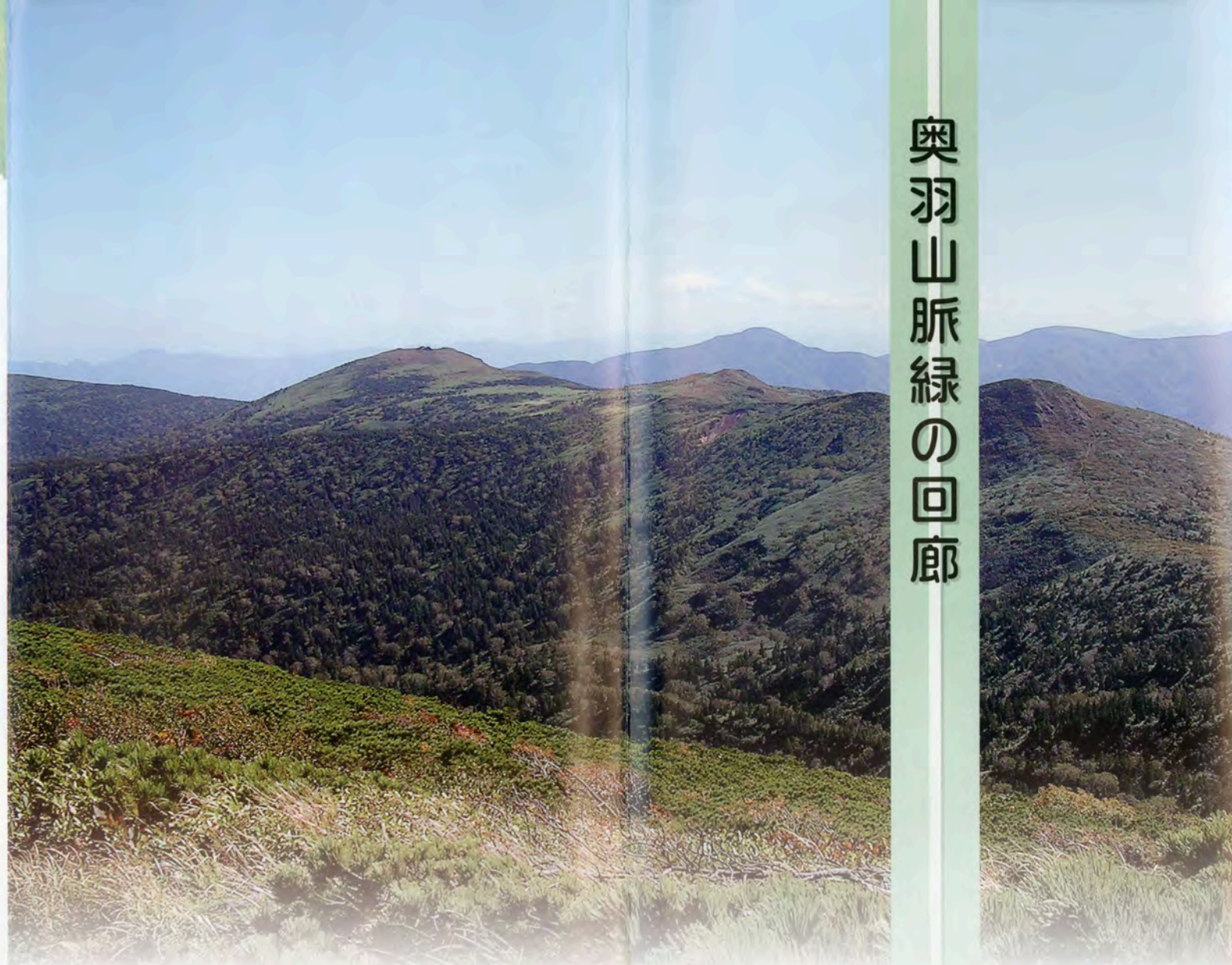
クマタカ



株岳と須川湖



コマクサ



# 奥羽山脈緑の回廊



東北森林管理局指導普及課  
〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9-16  
TEL : 018-836-2092  
FAX : 018-836-2012



東北森林管理局

平成21年3月

## 緑の回廊とは

国有林野においては、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として森林生態系保護地域等の保護林を設定するなど、良好な自然環境を有する森林の保護・保全に努めてきました。

「緑の回廊」は、そういった保護林を繋ぐことにより、動植物の個体群の交流を可能にし、種の保存、遺伝資源の保全を図るために指定しています。

### ■緑の回廊のイメージ



## 奥羽山脈緑の回廊

- 平成12年度に設定
- 奥羽山脈緑の回廊は、奥羽山脈沿いに約2kmの幅で、北は青森県の八甲田山周辺から、南は宮城、山形県の蔵王山周辺に至る、約400kmにわたって設定しています。
- 設定面積は、約73,000haで、連結される保護林約74,000haを合わせると約147,000haになります。
- 設定は、原則として既存の保護林を連結するとともに、基本的に尾根、沢等の明確な地形により区画するなどしています。







イワカガミ



八甲田山



緑の回廊では

「緑の回廊」内の森林については、将来的に広葉樹を中心とした天然林を指向することとし、現存する人工林では、抜伐り等を繰り返しながら、時間をかけて徐々に針葉樹と広葉樹の混交する森林に誘導することとしていきます。

伐採、保育等の森林施業にあたっては、野生動植物の生息などに影響しないような伐採箇所や時期を選定します。また、野生動物の営巣などに重要な古木や餌となる植物を残すなど野生動植物に配慮します。

■凡例

保護林	
奥羽山脈緑の回廊	
民有林における連携	
県立自然公園における連携	

緑の回廊によって連結される保護林 (管轄森林管理署・支署)

- 森林生態系保護地域
  - 葛根田川・玉川源流部 (秋田・盛岡)
  - 栗駒山・柵ヶ森山周辺 (湯沢・岩手南部・宮城北部)
- 森林生物遺伝資源保存林
  - 八甲田山 (青森・津軽・三八上北)
  - 奥羽山脈北西部 (上小阿仁・秋田)
- 林木遺伝資源保存林
  - 遊仙峡クリ (山形)
  - 漆沢岳外山オニグルミ (宮城北部)
- 植物群落保護林
  - 焼石岳 (岩手南部)
  - 八幡平 (米代東部・秋田・岩手北部・盛岡)
  - 蟹場沢トガクシショウマ (秋田)
  - 和賀岳 (秋田・岩手南部)
  - 真昼岳オサバグサ (秋田)
  - 田代沼水生 (湯沢)
  - 自生山天然スギ (宮城北部)
  - 船形山 (山形・宮城北部・仙台)
  - 蔵王 (山形・仙台)
  - 蔵王馬の神岳カラマツ (仙台)
- 特定動物生息地保護林
  - 森吉山クマゲラ (上小阿仁)
  - 真昼岳モリアオガエル (秋田)
  - 魚取沼鉄魚 (宮城北部)
- 郷土の森
  - みろくの滝 (三八上北)

針広混交化のための列状間伐

